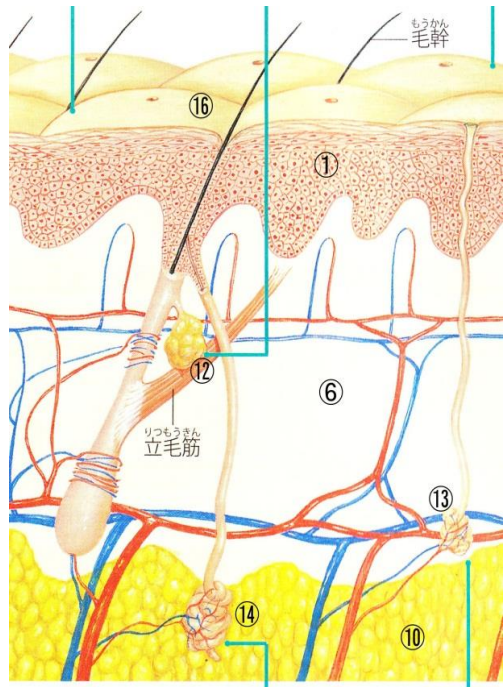


美容保健 (皮膚科学) 第1章・第2章まとめ

●皮膚の断面

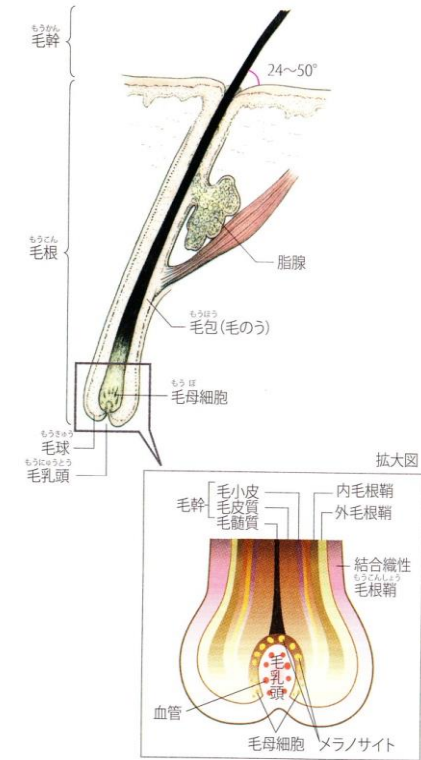


- ① ( 表皮 )
  - 2 ( 角化細胞 )
    - 95%を占める
    - ( 角質層 ) 一番上 . . . ( ケラチン ) というタンパク質からなる。  
・ケラチンは、化学薬品、熱寒冷などの刺激に強い。
    - 顆粒層
    - 有棘層
    - ( 基底層 ) 一番下
  - 3 ( 色素細胞 ) . . . . . ( メラニン ) をつくる  
( 基底細胞 ) の間に点々と存在する  
( メラニン ) は ( 色素細胞 ) でつくられ細胞突起を経て ( 基底細胞 ) に与えられる  
皮膚の色の白い黒いは、( メラニン ) の量による。
  - 4 ( ランゲルハンス細胞 ) ・免疫に関与する細胞
  - 5 メルケル細胞 . . . . . 触覚受容に関与
- ⑥ ( 真皮 )
  - 7 ( 膠原線維 ) . . . . . **真皮の大部分を占める**  
( コラーゲン ) というタンパク質からなる。  
機械的外力や化学的的刺激に強く外界の影響から身体内部を保護
  - 8 線維と線維の間は ( 基質 ) という物質で埋められている。物質代謝の役割  
年齢が進むにつれ減少 → 代謝が悪くなる → 皮膚の老化  
肥満細胞が存在する ( 蕁麻疹などのアレルギーに関与 )
  - 9 ( 弾性線維 ) . . . . . ( エラスチン ) というタンパク質からなる  
皮膚に弾力を与える  
( 高齢 ) になるにつれ減少
- ⑩ ( 皮下組織 )
  - ( 脂肪 ) が蓄積する。脂肪細胞で作られる。  
( 脂肪 ) の量は体の部位によって著しく異なる  
機械的外力から身体内部を守るクッションのような役割  
外界の温度の変化に左右されないよう断熱材の働き  
余分な栄養を脂肪として蓄える  
脂肪のたまる部位は男女によって異なる
- ⑬ ( 小汗腺 ) . . . . . ( 皮膚表面 ) に開口している  
エクリン腺 ( 体温調節 ) の役割  
全身のほとんどに分布しているが、特に 手掌・足底に最も多く分布。次に額 ( 酸性性 ) の汗
- ⑭ ( 大汗腺 ) . . . . . ( 毛包 ) に開口している  
アポクリン腺  
限られた部位に存在 ( ヘソ・腋窩など )  
思春期になってから機能を発揮  
( アルカリ性 ) の汗、臭いがある → ワキガ
- ⑯ ( 脂肪膜 ) . . . . . ( 汗・皮脂 ) が乳化状態のもの  
( 弱酸性 ) 皮膚表面を覆っている

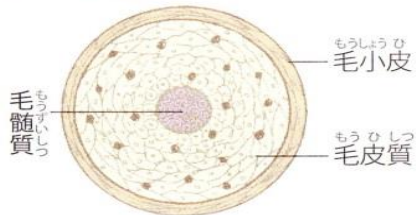
- ⑫ ( 脂腺 ) . . . . . ( 皮脂 ) というあぶらを分泌する  
( 毛包 ) に開口している。皮膚や毛にあぶらを与える  
頭毛の生えている部位、額、眉間、鼻翼の周囲に多く分布  
※ ( 手掌・足底 ) には存在しない  
思春期に ( 男性ホルモン ) の働きが盛んになり皮脂分泌も増す
- 立毛筋 . . . . . 真皮乳頭部分と ( 毛包 ) をつないでいる  
収縮すると ( トリハダ反応 ) という  
立毛筋は平滑筋 ( 意思によらない自律神経によって働く筋 ) である

# 毛

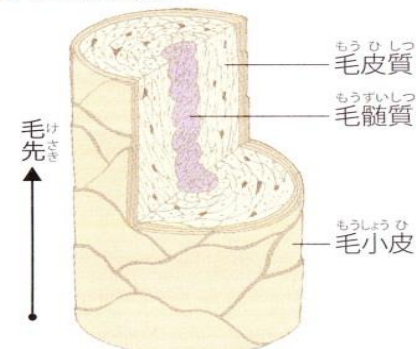
- ・頭毛は約（ 10万 ）本
- ・毛の太さは人種、年齢、性別、体の部位によって異なる
  - 頭毛はおよそ（ 0.1 ）mm
- ・同じ頭毛でも後頭部の毛は最も（ 太く ）、  
頭頂部の毛は最も（ 細い ）
  
- ・睫毛（まつ毛）、耳毛、鼻毛以外の毛は、  
皮膚表面に垂直ではなく、斜めに生えている
- ・毛の生える方向は、皮膚の各部位でほぼ一定している。  
⇒（ 毛流 ）という。
- ・毛球の（ 毛乳頭 ）に接するところを特に（ 毛母 ）という
- ・毛の細胞の分裂、増殖は（ 毛母 ）で行われる
- ・毛の細胞は（ 毛母 ）で作られる
- ・毛母細胞には（ 色素細胞 ）が多数存在し（ メラニン ）をつくる
- ・毛の皮膚表面に出ている部分を（ 毛幹 ）、皮膚の内部にある部分を（ 毛根 ）という
- ・毛根の外側を包んでいる組織を（ 毛包 ）という



## ●毛の横断面図



## ●毛の縦断面図



- ・毛の構造は、その中心部から順に、（ 毛髓質 ）、（ 毛皮質 ）、（ 毛小皮 ）の3層からなる
- ・メラニン色素は毛皮質の細胞に含まれている
- ・毛小皮は毛の（ 根元 ）から（ 毛先 ）に向かって1列に重なり合っており並んでいる
  
- ・毛には成長期、休止期、退行期という（ 成長周期 ）がある
- ・頭毛は頭頂部で1日に男性約（ 0.44 ）mm女性約（ 0.45 ）mm伸びる
- ・頭毛は成長期が（ 長く ）、休止期が（ 短い ）のが特徴である
- ・健康な成人の頭毛では、全体の85~90%が（ 成長期 ）である
- ・毛は1本ごとに、それぞれ独立して成長周期をくり返す
- ・毛は、（ ケラチン ）という硫黄を含むタンパク質の一種からなる
- ・毛のケラチンが長軸の方向に鎖状に結合しているため（ 縦 ）に裂けやすい
- ・毛の長軸に沿って鎖状に並んでいるものをポリペプチド鎖という。  
これはたくさんの側鎖でつながれており、最も重要な側鎖は（ シスチン ）結合である。

# 爪

- ・ 爪は（ 表皮 ）の角質層が変形したもので、成分は（ ケラチン ）である
- ・ 爪根の基部に（ 爪母 ）がある
- ・ 爪は（ 爪母 ）でつくられる
- ・ 爪には成長周期がなく、絶えず成長している
- ・ 爪の成長速度は1日約0.1mmで、毛の成長速度の約3分の1にあたる
- ・ 爪に出来る（ 縦溝 ）は軽いものは普通に見られる
- ・ たて溝は（ 高齢 ）になるにつれ著しくなる
- ・ 爪は脱水作用をもつものが作用するともろくなる（ネイルラッカーやキューティクルリムーバーなど）
- ・ （ ビタミンA ）の欠乏で爪は薄く、もろくなる

